

昭和十五年八月二十八日

日本銀行總裁 結城 豊太郎

貯金局長 荻原 丈夫 殿

八月十九日付貯業第二一〇九號ヲ以テ貴局御保管國債證券ノ保管方改正ニ
關スル取扱方ニ付御照會ノ趣拜承仕候也

(共13號)

貯業第二一〇九號

昭和十五年八月十二日 立案

昭和十五年八月十九日 發送

業

一法

局長

課長

審

總

服

監

案

局長氏名

日本銀行總裁 結城 豊太郎 宛

國債證券保管方法改正方ノ件

標記ノ件ニ關シ三月二十日附ヲ以テ逋信大臣宛ニ上申ノ次第モ有之候處大藏大省及當省間ニ於テ別紙寫ノ通協議相整ヒタルヲ以テ郵便貯金規則等ニ改正ヲ加ヘ當局保管ニ係ル國債證券ハ之ヲ甲種登錄國債ト爲シ得ルコトト相成候ニ付テハ七月一日以降郵便官署取扱ノ分ヨリ左記ニ依リ取扱フコトニ致度此段及御照會候

記

- 一 貯金局ハ郵便貯金預ケ人ノ寄託ニ係ル國債證券ニ付甲種國債登錄ノ請求ヲ爲ス但シ一部分ハ交付及賣却請求ノ用ニ充當スル爲證券現物ノ儘保管請求ヲ爲シ得ルコト
- 二 日本銀行ニ於テハ登錄分ニ關シテハ登錄額、削除額及現在額ヲ又現物保管分ニ關シテハ受人額、拂出額及殘額ヲ記載セル帳簿ヲ夫々作成シ之ヲ貯金局ニ送付スルコト
- 三 日本銀行ニ於テハ保管證券中郵便局賣出國債又ハ特別賜金公債ト其他ノモノトアル場合ト雖モ登錄及保管口座ノ區分ヲ爲サス且證券ノ交付又ハ賣却ヲ爲ス場合ニ於テハ總テ郵便局賣出國債又ハ特別賜金公債ヲ

以テ之ニ充ツルコト

四 貯金局ニ於テハ従前通ノ方法ニ依リ國債ノ利子額及稅額ヲ算出ノ上預金組入ノ請求ヲ爲スコト但シ登録國債ノ利子ニ付テハ適宜ノ利子預金組入請求書ニ依ルコト

五 昭和十五年六月廿九日迄ニ郵便官署ニ於テ取扱ノ證券ニ付テハ同年十二月卅一日迄ハ仍従前通ノ取扱ヲ爲シ昭和十六年一月一日以後ニ於テ之ヲ甲種登録國債ト爲スコト但シ昭和十五年十二月卅一日迄ニ預ケ人ヨリ特ニ當初寄託セル證券ノ保管方請求アリタル分ニ付テハ引續キ従前通ノ取扱ヲ爲スコト

六 書行及當局間ニ於ケル證券ノ受授等ニ付テハ別紙手續ニ依リ取扱フコト

(共11頁)

取扱手續

(一) 購入保管

- (1) 貯金局ハ當分ノ内從前通ノ方法ニ依リ購入手續ヲ爲シ證券保管帳ニ受入證券ノ記入ヲ受クルコト但シ證券ノ番~~ハ~~ハ之ヲ省略スルコト
- (2) 日本銀行ニ於テハ大体一月毎ニ前記證券ヲ取纏メ其ノ中甲種登錄國債ト爲スヘキ證券ノ記號及額面別枚數ヲ貯金局ニ通知スルコト
- (3) 貯金局ニ於テ前號ノ通知ヲ受ケタルトキハ甲種國債登錄簿新規登錄請求書(別紙第一號書式)ニ證券保管帳ヲ添ヘ日本銀行ヘ送付スルコト
- (4) 日本銀行ニ於テ前號ノ證券等ノ送付ヲ受ケタルトキハ登録済ノ都度證券保管帳ヨリ當該證券ノ拂出ヲ爲シ甲種國債登錄帳(假稱)ニ受入ヲ記入シ保管帳及登錄帳ハ貯金局ニ返付スルコト

(二) 所持保管

- (1) 貯金局ハ當分ノ内證券保管請求書(別紙第二號書式)ニ依リ從前通ノ方法ニ依リ保管手續ヲ爲シ證券保管帳ニ受入證券ノ記入ヲ受クルコト但シ證券ノ番號ハ之ヲ省略スルコト
- (2) 前項第二號乃至第四號ノ規定ハ本項ニ之ヲ準用スルコト

(三) 交付及賣却

交付及賣却手續ハ拂出小票ヲ添附セザル點ヲ除キ從前通トスルコト

(四) 償還

- (1) 貯金局ニ於テ登錄國債中償還トナリタルモノアルトキハ國債ノ記號別ニ甲種登錄國債償還金預金組入請求書(別紙第三號書式)ニ通ヲ作成シ一通ニ受領ノ旨ヲ記入シ且貯金局長證印シタル上日本銀行ニ送付スルコト

- (2) 貯金局長名義ノ登錄國債中其ノ一部ニ付抽籤償還方決定セルトキハ之カ處理ニ付吏ニ大藏省、貯金局及日本銀行ニ於テ適宜協定スルコト

(五) 利子組入

國債ノ利子額及稅額ハ從前通ノ方法ニ依リ算出シタル上預金組入ノ請求
ヲ爲スコト但シ登錄分ニ關シテハ甲種登錄國債利子預金組入請求書（有
價證券利子預金組入請求書用紙換用）二通ヲ作成シ一通ニ受領ノ旨ヲ記
入シ且貯金局長證印シタル上日本銀行ニ送付スルコト

(共13號)

理由

義ニ國債證券ノ保管方法改正方ニ關シ決裁相成タル處之カ受拂等ノ取扱
手續ニ就テハ日本銀行ト協定スル要アルニ付本案ノ通照會ノコトニ致度

(共13號)

291

預企特第一八號

昭和十五年八月十日

預金部資金局長 中村 孝次郎

貯金局長 萩原 丈夫 殿

有價證券賣買等ニ關スル協定中改正ノ件

客月十二日附貯業第一八〇〇號ヲ以テ御照會ニ係ル標記ノ件ハ當省ニ於テモ別段異存無之候條右御了知相成度此段及回答候也

(共13號)

292

貯業第一八〇〇號

昭和十五年七月八日

立案

業

一法

局長

課長

係長

總

監

服

案 照 會

局 長 氏 名

大藏省預金部資金局長 廣瀬豐作宛

預金購入國債證券ノ保管方法改正ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ曩ニ貴廳及當省間ニ於ケル協議ノ次第モ有之當局保管ニ係
ル國債證券ノ大部分ハ之ヲ甲種登錄國債ト爲スモ一部分ハ交付及賣却請求
ニ充當スル爲從來通り證券現物ノ儘保管スルコトトシ七月一日以降郵便官
署取扱ノ分ヨリ實施可致候處右現物保管ノ國債證券ニ付テハ貴廳及當省間
ニ於ケル有價證券賣買等ニ關スル協定第二條及第三條ノ規定ニ拘ラス證券
保管請求ハ別紙書式ニ依リ又賣却請求ノ際日本銀行ニ送付スヘキ小票ハ之
ヲ添付セス取扱フコトト致度此段及御照會候

有價證券賣買等ニ關スル協定中拔萃

第二條 貯金局ニ於テ郵便貯金規則第八十九條ノ規定ニ依リ有價證券ノ保管ヲ請求セントスルトキハ第一號書式ノ請求書ニ該證券ヲ添ヘ日本銀行ヘ提出スヘシ

日本銀行前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ預金ヲ以テ購入シタルモノト看做シ之ヲ取扱フヘシ

第三條 貯金局ニ於テ日本銀行保管ニ係ル預金購入有價證券ノ賣却ヲ請求セントスルトキハ第二號書式ノ有價證券賣却請求書ヲ大藏省預金部ニ其ノ副本ニ證券種別記號番號ヲ記載シタル小票ヲ添ヘ日本銀行ニ送付スヘシ

(共13款)

藏理第二〇八四號

昭和十五年六月二十八日

大藏省理財局長 相田 岩 夫

貯金局長 荻原 丈 殿

郵便官署取扱國債證券ノ保管方法改正方ニ關スル件ニ付六月二十七日附貯業第一五〇四號ヲ以テ御回答竝ニ御照會有之候處貴局ニ於ケル右保管方法改正要領ニ付テハ別ニ支障無之候條御改正方可然御取計ヒ相煩度依命此段及回答候也

(共13號)

貯業第一五〇四號

昭和十五年六月十四日 立案

瑞 正 法

大臣

次官

局長 貯

課長 業

係長 法

伺

郵便官署取扱國債證券ノ保管方法改正方ニ關スル件

郵便貯金法及郵便貯金規則ニ依リ郵便官署力郵便貯金預ケ人ヨリ寄託ヲ受ケ保管スル國債證券ハ日本銀行ニ於テ其ノ證券ノ名稱、記號番號順ニ整理保管シ置キ預ケ人ヨリ交付又ハ賣却ノ請求ヲ受ケタルトキハ該當證券ヲ取出シ相當處理シ居ル處今般日本銀行總裁ヨリ當省大臣及大藏大臣宛之カ保管ノ方法ヲ甲種登錄國債トスル方法（日銀ニ於テ貯金局長名義ヲ以テ證券キ證券現物ハ之ヲ棄却ス、預ケ人ヨリ交付等ノ請求アリタルトキハ當初寄託ヲ受ケタル證券ノ番號ニ拘ラス名稱、記號及額面金額ノ同一ナル新證券

ヲ發行シテ相ニ改正方別紙ハ通稟請有之右ハ事變國債ノ増發ニ伴ヒ該證券ノ保管高微増シタル結果日本銀行ノ金庫收容力頓ニ減少シ到底永ク現物保管ヲ繼續シ得サルニ出テタル所ニシテ事情已ムヲ得サルモノト被認而シテ國債證券ニ在リテハ勸業債券或ハ貯蓄債券ノ如ク抽籤ニ依リ割増金ヲ附セラルルカ如キ特殊性ナク一般取引ノ通念ヨリスルモ代替性ヲ有スルモノト被認ヲ以テ之ヲ必スシモ現物保管ト爲サス甲種登錄國債トシテ保管スルモ爲ニ預ケ人ニ別段不利益ヲ及ボス虞等無之ニ付テハ日本銀 稟請ノ通保管方法改正ノ爲郵便貯金規則中等改正方相當措置スルコトトシ本件ニ關スル別紙大藏省理財局長來照ニ對シ左按ノ通回答可然哉

案

貯第

號

回答兼照會

年

月

日

貯

金

局

長

大藏省理財局長宛

郵便官署取扱國債證券ノ保管方法改正方ニ關スル件

標記ニ關シ五月六日藏理第八〇六八號ヲ以テ御來照ノ趣了承付テハ今後ハ

左記ニ依リ保管方法ヲ改正致度候條御支障ノ有無至急御回報相成度此段得

貴意候

記

一、貯金局ハ貯金預ケ人ノ寄託ニ係ル國債證券ニ付日本銀行宛甲種國債登錄
請求書ヲ提出スルコト

二、日本銀行ニ於テハ登錄分ニ關シテハ登錄額、削除額及現在高ヲ記載セル

帳簿ヲ作成シ之ヲ貯金局ニ送付スルコト

三、貯金局ニ於テハ登錄國債ノ利子受領ニ付從來通券面別各貯金預ケ人別ニ
利子額及稅額ヲ算出ノ上適宜ノ利子預金組入請求書ニ依リ之ヲ請求スル
コト

理由

本改正案ノ内容ハ貯金局保管ノ國債證券ハ之ヲ甲種登錄國債トシテ保有セントスルモノナル處本案ト現行法規トノ關係竝ニ之カ實行方法等ニ付考究スルニ左ノ如シ

一、證券保管制度ノ基礎法規ト現行證券保管方法

郵便官署ニ於ケル證券保管ハ郵便貯金法第九條ノ規定

「郵便官署ハ郵便貯金預ケ人ノ請求ニ因リ其ノ貯金ノ一部ヲ以テ國債

證券其ノ他ノ證券ヲ購入保管シ又ハ之ヲ賣却スルコトヲ得其ノ證券

ノ種類ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」

トアルニ準據ス、而シテ本制度ニ關シテハ法文ニ單ニ右ノ如ク「保管」

ヲ爲ストアリテ他ニ別段ノ規定存セザルヲ以テ從來之ヲ特定物ノ寄託

(通常寄託)關係トシテ當該證券自体ヲ保管シ且之ヲ返還スル義務

ヲ負擔シ來リタル所ナリ

ニ、改正ノ骨子

然ルニ改正案ハ郵便官署ハ將來寄託者ヨリ返還ノ請求ヲ受ケタル場合

ニ於テ當初受取りタル證券自体ヲ返還スルノ要ナク名稱、額面及記號

ノ同一ナル他ノ證券ヲ以テ返還シ得ルコトトナスノ外受寄證券ハ之ヲ

貯金局長名義ヲ以テ甲種登錄國債トシテ保有セントスルモノニシテ之

ヲ要約スレバ

(一)受寄證券ハ代替的證券トシテ之ヲ取扱フコト

(二)貯金局長ハ右證券ニ付甲種登錄ノ請求ヲ爲シ現物ハ棄却セシメ之

ニ代ル權利又ハ價格トシテ保有シ得ルモノトスルコト

ニ在リテ其ノ契約關係ハ從來ノ特定物寄託契約ノ關係ヲ消費寄託類似

ノ契約關係ニ改正セントスルモノトス

而シテ本案ノ如ク改正スルモ尙郵便貯金法ニ謂フ所ノ保管ニ該當スル

ヤ否ヤ即チ改正案ト同法トノ關係ニ付テハ尤ヅ右「保管」ノ意義如何

ヲ明確ニスルヲ要スヘシ

郵便貯金法第九條ニ所謂「保管」トハ受寄物自体ノ保管ニ限ルノ意ナリヤ否ヤ之カ意義ニ付テハ同法中別段ノ規定ナキヲ以テ専ラ民法ノ規定ノ趣旨ニ照シ決定スルノ要アリ

郵便官署ノ證券保管ハ民法ノ寄託契約ニ該當スルトコロ民法ノ規定ニ依レバ寄託ハ物ノ保管ヲ目的トスル契約ニシテ受寄者ハ特約ナキ限り受寄物自体ヲ保管スベク特約アラバ受寄物ヲ消費シ其ノ價格ノ保管ヲ爲スコトヲ得(第六百六十六條)ルモノトス

即チ當事者間ニ於テ物ヲ「保管」ヲ目的トシテ受授スルトキハ之ヲ特定物ノ保管ト通常寄託トスルカ又ハ不特定物トシテ混合保管ト混合寄託トスルカ將又之ヲ消費シ價格保管ト消費寄託ト爲スカノ如何ハ保管ノ態樣ニ關スル從タル事項ニシテ「保管」自体ニハ影響ヲ及ボサザルモノトセラル畢竟スルニ「保管」トハ物若ハ其ノ價格ノ保管ヲ

爲スコトヲ指稱スルニ外ナラザルモノトス

三、改正案ノ實行方法

本改正案ハ要之貯金局保管ノ國債ヲ國債ニ關スル法律第二條第二項ニ依リ登録國債トシテ保有スル途ヲ設クル爲從來事實上特定證券ノ寄託關係トシテ保管シ居レルヲ消費寄託類似ノ契約關係トシ當該證券ノ所有權ヲ一旦政府ニ歸屬セシムル建前ヲトラントスルモノニシテ本案實行トハ之ヲ將來寄託ヲ受クヘキ證券ニ對スル措置ト現ニ保管中ノ證券ニ對スル措置トニ場合ヲ分チテ考究スル要アルヘシ

(一) 將來寄託ヲ受クヘキ證券ニ對スル措置

現行法規ハ法律ニ於テ單ニ廣ク保管ト謂ヒ省令以下ノ規定ニ於テモ特ニ之ヲ特定證券ノ寄託契約關係トシテ受寄證券自体ヲ返還スル義務ヲ負擔スル旨ノ明文ナク唯交付費却等各取扱手續中ニ證券ノ番號ニ依リ之ヲ整理保管シ返還請求アリタル場合ハ當該受寄證券ヲ返還

スヘク規定シ居レルノミナルヲ以テ本改正案實行ノ爲ニハ省令中ニ「寄託證券ノ返還ニハ名稱、額面及記號ノ同一ナル他ノ證券ヲ以テスルコトヲ得」ル旨ノ條項ヲ追加シテ代替的證券トシテ取扱フ旨明示スルト共ニ各般ノ手續規定中番號ニ依リ整理スルノ要ナキ旨改正セバ足ルモノトス

即チ將來寄託ヲ受クヘキ證券ニ對シ本改正案ヲ適用スルコトニ付テハ右ノ屬如ク營業物利用規則ヲ改メ利用者ハ改正規則ノ下ニ之ヲ利用セントスルモノニシテ何等問題ナキモノト思料セラル

〔三〕現在保管中ノ證券ニ對スル措置

現ニ保管中ノ國債證券ニ對シ本改正案適用ノ當否ニ付考究スルニ既述ノ如ク特定證券寄託契約關係ニ依ル現行ノ保管制度ハ貯金法及貯金規則中ノ明文ニ據ルモノニ非ラス各般ノ取扱手續中ニ當該受寄證券ノ番號ニ依リ整理保管シ返還請求ニ對シテハ事實上當該受寄證券

ヲ返還シ居レルニ過ギズ即チ現在特定證券ノ寄託契約關係トシテ取扱ハルハ郵便官署ノ保管手續上便宜ニ出テタル問題ニシテ契約上受寄證券自体ノ返還義務ヲ負擔セサルモノト云フヲ得ベク從テ現ニ保管中ノ證券ニ對シテモ既述ノ如ク省令以下ノ規定ヲ改正シ之ヲ登錄國債トシテ保有スルコトヲ得ルモノト解スルコトヲ得ベク又一步ヲ譲リ法律及省令中ニ明文ナキモ從來手續規定ノ定ムルトコロニ依リ證券ヲ其ノ番號ニ依リ整理保管シ當該受寄證券ヲ返還シ來レルト多年ニシテ所謂慣習法ノ成立ヲ否認シ得ズトスルモ國債證券ハ貯蓄債券等ニ於ケルガ如ク證券番號ニ依リ抽籤シ割増金ヲ附スルガ如キコトナク一般取引ノ通念ヨリシテ證券ノ番號ニ依ル排他性ナク代替的證券トシテ取扱フヲ通例トナスヲ以テ今取扱方法ヲ改メ當該受寄證券自体ヲ返還セサルコトトナスモ何等損ケ人ノ利害ニ影響スルトコロナキノミナラス本案實行方法トシテ既述ノ如ク規定ノ改正ト

共ニ附則ヲ以テ一定ノ猶豫期間ヲ設ケ其ノ期間中ニ特ニ申出アリタル場合ハ引續キ從來通り當該受寄證券ヲ保管スルコトトシ何等ノ申出ナキ預ケ人ノ證券ニ對シテノミ本改正案ヲ適用スルコトトセバ事實上何等支障ナキモノト思料セラル

三 課税ノ關係

本改正案ハ受寄證券ヲ一旦政府ノ所有ニ屬セシムル建前ヲトル處政府府所有有價證券ニ對シテハ課税セサルヲ原則トスル關係上若干疑義存スルモ本件ハ郵便官署ハ受寄證券ニ付所有權ヲ取得スト雖モ這ハ政府ガ該證券保管上ノ必要ニ出テタル便宜措置ニシテ政府ノ歳入ニ歸スヘキ純然タル所有證券トハ其ノ趣ヲ異ニシ此ノ場合ニ於テハ郵便官署ハ恰モ預ケ人トノ間ニ信託的關係ニ立チ自己ノ名ニ於テ證券ノ利子ヲ受領シ之ヲ預ケ人ノ貯金ニ組込ムモノニシテ所得税法第六條ハ信託關係ニ於テ信託證券ノ所有權力受託者ニ移轉スルニ拘ラス該證券ニ依ル受益者ヲ對象トシテ課税スルト同一ノ趣旨ニ依リ各預ケ人ニ付從來通り課税スルヲ妥當ト思料セラル

尙本件ニ付テハ大藏省主税局ト打合濟ナリ

藏理第八〇六八號

昭和十五年五月六日

大藏省理財局長 相田 岩 夫

貯金局長 荻原 丈 夫 殿

貴局保管ニ係ル國債^修證券ノ取扱制度改正方ノ件ニ關シ別紙ノ通日本銀行總
裁ヨリ上申有之右ハ今次事變ノ推移ニ伴フ急激ナル國債ノ増加ニ依ル同
行金庫收容力ノ窮迫ヲ緩和スル方法トシテ不得已モノト思料セラレ候處右
ニ對スル貴見承知致度此段及御照會候也

(共13號)

302

昭和十五年三月二十日

日本銀行總裁 結城 豊太郎

大藏大臣 櫻内 幸雄 殿

貯金局保管ニ係ル國債證券ハ今次事變以來國債ノ増發ト其大衆化ニ伴ヒ急激ナル増加ヲ示シ本年二月末ニ於テ二百十四萬餘枚ニ上リ本行保管有價證券總量ノ約半ヲ占メ而モ其ノ事變以來ノ増加量ニ至リテハ實ニ總保管有價證券増加ノ八割ヲ超ユル實情ニ有之斯カル情勢ヲ以テセハ本行金庫ノ收容餘力ハ他ノ事情ト相俟テ不遠窮迫スヘキ事態ニ當面致居候

尤モ本行トシテハ今日迄本行所有國債ノ甲種登録化ヲ圖リ且ツ保護預ノ如キモ出來得ル限り新規契約ヲ避ケ又預金部特別會計所有國債ニ付テモ先頃來甲種登録ニ變換ノ御取計ヲ受クル等之力緩和策ニ努力致居候得共今後更

ニ國債ノ増發並ニ其大衆化ヲ見ルニ於テハ貯金局保管國債ノ彌増ヲ來ス可キハ必至ノ勢ト被存然ル場合ニハ現在ノ本行金庫收容力ヲ以テシテハ到底水ク之ニ應シ得サル實情ニ有之候然ル處金庫ノ急速ナル増設ハ時局柄頗ル困難ノ事情ニ有之一方貯金局保管ノ方法ハ國債消化及貯金獎勵ノ爲一日モ忽諸ニ附シ難キ次第ト被存候ニ付當面ノ對策トシテハ本行保管證券ノ約半ヲ占メ且ツ本行保管高増加ノ主因ヲ爲ス貯金局保管國債ノ保管制度ニ付改正ヲ加ヘラレ保管國債ヲ甲種登録國債ニ變換スル如キ方法ノ御採用ヲ願フ外他ニ時宜ノ策可無之乎ト存候就テハ別記案ノ如キ方法ニ依リ御改正方如何哉ト被存候間何分ノ御配慮相仰度此段上申仕候也

記

一、貯金局保管國債證券ヲ寄託者ノ請求ニ依リ返還スル場合ハ當初受託ノ國債證券ト種類、記號、額面ノ同一ナル他ノ國債證券ヲ交付スルコトヲ得ルコト

三、貯金局保管ノ國債證券ハ其大部分ヲ貯金局長名義ヲ以テ甲種登録國債ト爲スコト

三、右保管國債證券中ノ一小部分ハ事務取扱ノ便宜上證券ノ儘之ヲ保管シ寄託者ノ返還請求アリタル場合ハ此分ヨリ種類、記號、額面ノ同一ナルモノヲ交付スルコト

以上

(共13款)